



能楽にまつわる怖～い話

能楽展2023「黒戯～幽庵の隠者～」では、「脱出ゲーム」を軸とした、体験型コンテンツが行われます。能の演目は様々な物語がありますが、鬼や狂女、怨霊など怖い作品があるのも魅力の一つです。8月6日は、プロの能楽師をお招きし、「能楽にまつわる怖～い話」をテーマとしてお届けします。

日時 2023年8月6日(日) 13:30-15:30(開場13:00)

会場 札幌市図書・情報館1階サロン 札幌市中央区北1条西1丁目札幌市民交流プラザ内

定員 50名(事前申込不要) 受講料 無料 ※座席は限りがありますので、満席になりましたら立ち見となります。

出演



観世流シテ方 松野 浩行 Hiroyuki Matsuno

1974年京都府京都市生まれ。幼少の頃より、祖父の観世流能楽師・故松野良輝より指導を受け、1979年仕舞「合浦」にて初舞台。1994年より十三世林喜右衛門師に師事し、2001年独立。京都にて吟輝社を主宰。

[人物紹介] 斬新な切り口とわかりやすい表現で能の普及に努める。明るく素直な性格でいつもその場のムードメーカーである。内弟子修行中、料理を作るのが得意でその腕に皆が驚愕していたが、それを食べ続けた人が太っていき、全ての料理がハイカロリーである事が判明した逸話がある。また業界屈指の誇張表現をよく使う男で、少なからず某著名お笑い芸人にも影響を与えている。大連吟では超右脳型の奇抜な発想を持つ革命的存在。中でもポップな思考においては他の追従を許さない。

【モデレーター】カジタシノブ(tab.LLC)



札幌市図書・情報館

連絡先／札幌市教育委員会中央図書館利用サービス課図書・情報館
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階
TEL.011-208-1113 FAX.011-208-1110
HP : <https://www.sapporo-community-plaza.jp/library.html>



主催／札幌市図書・情報館、札幌市教育文化会館 共催／札幌文化芸術交流センター SCARTS

